

平成 19 年 2 月 9 日

米国 LUXFER 社製容器のガス漏れについて

1. 高圧ガス保安協会（以下「協会」という。）は、日本ラックスファー(株)から、茨城県のガス販売業者の倉庫において、米国 LUXFER 社製医療用酸素ガス複合容器の 1 本にバルブ取付 O リング部からガスが漏れていたことを平成 19 年 1 月 22 日に発見した旨の報告を受けました。
2. 当該容器は、未出荷のものでありましたが、同一ロットで出荷済みのものが 59 本ありました。これまでこれら 59 本については異常があったとの報告は受けておりませんが、協会は、同社から、万全を期するため自主的に回収する旨の報告を受けております。
3. 当該容器と同一ロットで未出荷のもの 726 本については、O リング溝の深さを測定し、異常ないことの報告を受けておりますが、今後、協会は、詳細について同社に対し確認する予定です。
4. 協会は、既に容器検査に合格した米国 LUXFER 社製容器（テーパねじアルミニウム合金製容器、容器再検査を受け合格している容器及びガス充てん・運搬をされ、安全に使用されており、保安上問題のない容器を除く。）については、速やかに、耐圧試験を行うか又は O リング溝の深さ測定を行うことを同社に要請いたしました。また、同社以外の輸入業者についても同様に要請いたします。
5. 今後、協会は、米国 LUXFER 社製の全ての容器（テーパねじアルミニウム合金製容器を除く。）については、容器検査を行うに当たり、当分の間、米国の検査機関による耐圧試験データの確認に加え、国内で全数耐圧試験を行い、O リング部の気密性を検証したものを合格とすることにします。

本件連絡先：高圧ガス保安協会

機器検査事業部 検査企画課 長榮、鳥越

Tel : 03-3436-6104 E-mail : insp@khk.or.jp